

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

生江小	学校	児童数	12
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	13.33	23.83	40.17	47.17	72.50	9.28	133.50	27.00	58.83
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	13.50	18.00	47.83	45.50	50.33	11.27	128.00	17.83	53.40
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

男女ともに、体力合計点が大阪市平均を上回っている。特に長座体前屈・20mシャトルラン・ソフトボール投げについては大きく上回っている。

また、質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」「体育の授業では、進んで学習に参加していますか。」において、肯定的回答をする児童が多く、1週間の総運動量が420分以上の児童の割合が、全国・大阪市平均を大幅に上回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

学校として「かけあし習慣」や「なわとび週間」など児童の体力向上の取組を行っている。また、体育の授業について、進んで学習に参加していることも体力合計点の向上の一助になっていると考えられる。

昨年度と同様「握力」についての課題が見られる。引き続き、授業の帯活動としてトレーニングを行いたい。体育部を中心に児童の「握力」に焦点を当て、鉄棒や跳び箱などで様々な手立てを考えていきたい。